

令和6年第2回

# 長万部町議会定例会会議録

令和 6年 6月18日 開会  
令和 6年 6月21日 閉会

長 万 部 町 議 会

# 目 次

令和 6年 6月18日（火曜日）第1号

○招集年月日	1 頁
○招集の場所	1 頁
○開 議 日 時	1 頁
○応 招 議 員	1 頁
○不応招議員	1 頁
○出席議員	1 頁
○欠 席 議 員	1 頁
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	1 頁
○本会議に職務のため出席した者の職氏名	1 頁
○議 事 日 程	2 頁
○開会・開議宣告・議事日程	3 頁
○諸般の報告	3 頁
○会議録署名議員の指名	3 頁
○会期の決定	3 頁
○町長行政報告	3 頁
○議案第1号 令和6年度長万部町一般会計補正予算（第2号）	8 頁
○議案第2号 令和6年度長万部町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	12 頁
○議案第3号 令和6年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	13 頁
○議案第4号 令和6年度長万部町介護保険特別会計補正予算（第2号）	14 頁
○議案第5号 令和6年度長万部町ガス事業会計補正予算（第2号）	15 頁
○議案第6号 令和6年度長万部町病院事業会計補正予算（第2号）	16 頁
○休会の決定	17 頁
○散 会 宣 告	17 頁

## 令和6年第2回長万部町議会定例会（第1日目）

---

◎招集年月日 令和 6年 6月18日（火）

---

◎招集の場所 長万部町役場 議場

---

◎開議日時 令和 6年 6月18日（火） 午前10時00分

---

### ◎応招議員（10名）

1番	辻	義雄	6番	高森	功治
2番	橋本	收司	7番	長崎	厚
3番	辻	紀樹	8番	高橋	克英
4番	大谷	敏弥	9番	村川	毅
5番	北川	佳嗣	10番	柏倉	恵里子

---

◎不応招議員 なし

---

◎出席議員 応招議員に同じ

---

◎欠席議員 不応招議員に同じ

---

### ◎地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町	長	木幡	正志	出納室	長	工藤	貴司
副町	長	佐藤	英代	消防	長	沼田	明宏
総務課	長	佐藤	久	病院事務	長	本前	武広
まちづくり推進課	長	小山内	敏洋	病院事業推進室	長	加藤	典明
新幹線推進課	長	岸上	尚生	教育	長	近藤	英隆
税務課	長	田中	浩	学校教育課	長	神野	隆之
町民課	長	田野	憲哉	社会教育課	長	米代	剛
保健福祉課	長	岡部	忠	選挙管理委員会事務局書記	長	佐藤	久
産業振興課	長	小川	洋	監査事務局	長	増田	理恵
建設課	長	上野	訓	農業委員会事務局	長	小川	洋
水道ガス課	長	中里	博也				

---

### ◎本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局	長	増田	理恵
議会事務局	主幹	佐々木	学
議事	係	川村	界斗

---

---

◎議事日程

日程第1		会議録署名議員の指名
日程第2		会期の決定
日程第3		町長行政報告
日程第4	議案第1号	令和6年度長万部町一般会計補正予算（第2号）
日程第5	議案第2号	令和6年度長万部町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
日程第6	議案第3号	令和6年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
日程第7	議案第4号	令和6年度長万部町介護保険特別会計補正予算（第2号）
日程第8	議案第5号	令和6年度長万部町ガス事業会計補正予算（第2号）
日程第9	議案第6号	令和6年度長万部町病院事業会計補正予算（第2号）

---

---

## ◎開会・開議宣告・議事日程

---

### 10時00分 開会

○議長（柏倉恵里子） ただいまの出席議員は10名であります。

定足数に達しておりますので、これより令和6年第2回長万部町議会定例会を開会いたします。  
直ちに本日の会議を開きます。本日の議事日程はあらかじめお手元に配付したとおりであります。

---

## ◎諸般の報告

---

○議長（柏倉恵里子） 諸般の報告を事務局長からいたします。

増田事務局長。

○議会事務局長（増田理恵） 諸般の報告をいたします。監査委員から4月分出納検査結果報告書が提出されましたので、その写しをお手元に配付いたしました。

次に、本定例会に議案等の説明のため、あらかじめ町長、教育長その他執行機関およびそれぞれ委任または囑託を受けた説明員の出席を求めています。以上であります。

○議長（柏倉恵里子） 以上で諸般の報告を終わります。

---

## ◎会議録署名議員の指名

---

○議長（柏倉恵里子） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、議長において5番北川議員、7番長崎議員を指名いたします。

---

## ◎会期の決定

---

○議長（柏倉恵里子） 日程第2、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日から6月21日までの4日間にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって会期は本日から6月21日までの4日間と決定いたしました。

---

## ◎町長行政報告

---

○議長（柏倉恵里子） 日程第3、町長より行政報告がありますのでこれを許します。

木幡町長。

〔町長(木幡正志)登壇〕

○町長（木幡正志） 第2回町議会定例会にあたり行政報告を申し上げます。はじめに、令和5年度各会計の出納閉鎖による決算見込みについて申し上げます。

一般会計は、2億7,254万3,000円の繰越となりました。歳入は、令和6年度への繰越明

許費分を除いた予算に対して3,275万1,000円の増で、町税が予算に対し7,769万3,000円の増となり、歳出は、繰越明許費分を除いた実質の不用額は2億3,979万3,000円となっております。

後期高齢者医療特別会計は、78万5,000円の繰越となりました。

国民健康保険特別会計は、道支出金などの増により3,762万5,000円の繰越となりました。

介護保険特別会計は、介護保険給付費などの減により、9,829万7,000円の繰越となりました。介護保険給付費に係る交付金等は翌年度に精算されることから、精算額が確定しだい議会へ補正予算を提案いたします。

公共下水道事業特別会計は、4月1日からの公営企業会計方式の適用に伴い、3月31日をもって終了とする出納整理期間が存在しない「打ち切り決算」となります。歳入は4億5,725万9,000円で、予算現額11億4,662万8,000円に対して6億8,936万9,000円の減、歳出は4億5,083万8,000円で、予算現額11億4,662万8,000円に対して6億9,579万円の減で、歳入歳出差引残額は642万1,000円となりました。

ガス事業会計は、年間ガス販売量が前年度同量の18万9,000立方メートルで、ガス価格激変緩和対策事業費補助金を併せると、ガス売上金は77万1,000円の微増収となりました。事業収支では、経費の節減に努めて若干の改善はありましたが、原料費等の経費が高止まりしていることから、1,279万9,000円の当年度分純損失となっております。この当年度分純損失を前年度繰越欠損金4億5,435万8,000円に加えますと、当年度未処理欠損金は4億6,715万7,000円となります。

水道事業会計は、年間給水量が前年度と比較して2万立方メートル減の54万立方メートルとなりましたが、給水収益は7万円の微増収となりました。事業収支では、経費の節減等により171万8,000円の当年度純利益となっております。

病院事業会計は、前年度と比較して入院患者数は15.1パーセント増加しましたが、入院収益は360万1,000円の減収となりました。外来患者数は10.0パーセントの減少となり、外来収益は2,522万5,000円の減収となりました。支出では、前年度と比較して医業費用が45万4,000円の増加、医業外費用は13万5,000円の増加となっております。事業収支では、一般会計から4億6,000万円の補助金を繰入れた結果、1,546万7,000円の当年度純利益となり、この当年度純利益を前年度繰越欠損金5億5,575万2,000円から差し引きますと、当年度未処理欠損金は5億4,028万5,000円となります。

なお、各会計の詳細につきましては決算上程の際に関係資料を提出いたします。

次に、B&G財団「防災拠点の設置及び災害時相互支援体制構築」事業について申し上げます。B&G財団では、頻発する全国の水害、土砂災害及び地震等の自然災害による集落孤立救助など、災害時の地域の自助・共助・公助の連携強化に役立てるため、令和4年度に「防災拠点の設置及び災害時相互支援体制構築」事業を創設し、防災倉庫の整備や資機材購入、重機や救助艇操作研修など人材育成に対する助成のほか、災害時相互支援体制の構築に対して支援を行っております。このたび、本年度の事業要望についてB&G財団から意向の確認があり、本町が実施を希望したところ4月30日に現地調査が行われ、審査の結果5月28日付で本事業に適している旨の通知をいただいたことから、関連する費用について補正予算を本定例会に提案いたしております。

次に、ふるさと納税について申し上げます。長万部町まちづくり基金条例による、ふるさと納税

の令和5年度取組といたしまして、寄附受付サイトの返礼品掲載写真等の見直しや新規返礼品の発掘、支援委託業務の強化による専門性のある寄附傾向の分析、ふるさと納税関連イベントへの参加による新規寄附者の開拓、町ホームページ内に特産品特設サイトの開設や各種PR広告の実施などを図った結果、特にホタテ関連の返礼品が非常に好評だったこともあり、令和5年度の寄附状況は、4万8,391件、5億6,009万円と過去最高を大幅に更新し、前年度と比較して約4億7,000万円の増となりました。今後も、町の魅力発信や返礼品等のさらなる充実を図るとともに、町を応援してもらうための取組を強化しながら、ふるさと納税による寄附の拡大を目指してまいります。

また、令和5年度の企業版ふるさと納税につきましては、本町に関わりのある企業に対して、寄附事業プロジェクトの内容を記載したPRパンフレットの送付を実施したことなどにより、17件、1億4,835万円の寄附実績となりました。今後も積極的な広報活動を実施してまいります。

次に、北海道新幹線関係について申し上げます。北海道新幹線札幌延伸に伴い建設される長万部駅の駅舎デザインにつきましては、鉄道・運輸機構が昨年10月に示した3案の中から、交通の要衝として栄えたことを印象づけるデザインを選定し、4月5日に同機構に推薦書を提出いたしました。選定したデザイン案は、「人と時代が交差する 次世代に繋がる駅」がテーマのA案であり、ガラスを使用した透明感のあるデザインで、外壁に「交差」が表現されております。選定にあたっては、3つのデザイン案について、2月に町民や東京理科大学生などの町にゆかりのある人に投票を呼びかけ、投票された707票中、A案が最多の301票を獲得し、新駅のデザインを検討していた駅デザイン検討委員会から3月18日にA案を選定する旨の答申を受け、推薦することを決定したものであります。A案は、特に小中高生に強く支持されたものであり、今後100年以上使うであろう駅が将来も色あせない、町のシンボルとなることを期待しています。

北海道新幹線札幌延伸の開業時期につきましては、現在の工事の遅れにより2030年度の開業が困難であることが、5月8日に鉄道・運輸機構から国に対して正式に報告されました。本町では、新幹線札幌延伸と新幹線長万部駅の開業を心待ちにしていますが、今後の開業時期は未定とされ、大変残念でなりません。これに伴い5月29日、北海道新幹線建設促進関係自治体連絡協議会の首長とともに斉藤国土交通大臣と面会し、一日も早い開業と新たな開業時期の明示の緊急要望を行ったところであります。

本町では、新幹線開業に伴う地域の発展と経済の活性化を目指し、駅前周辺の都市施設の整備と駅前東口の土地区画整理を計画し、来年度の事業着手に向けて準備を進めております。開業時期は未定とされましたが、今後もまちづくりのスケジュールについては、これまでどおり2030年度までの完成を目指してまいります。なかでも自由通路は、令和4年に除却した中央跨線橋に替わる津波避難路の機能を兼ねており、早急に整備する必要があることから、引き続き関係機関との調整を進め、早期完成を目指してまいります。

町内の新幹線建設工事につきましては、現在5つのトンネル工事が施工中で、6月1日現在において、立岩トンネルのルコツ工区と豊津工区、豊野トンネルと幌内トンネル、国縫トンネルは掘削を完了し、残る覆工などを施工中であり、内浦トンネルの静狩工区では、本坑5,570メートルのうち4,349メートルが掘削されております。さらに、地上部の明かり区間の工事につきましては、8つの工区で工事が施工中で、長万部駅高架橋の工区では工事の準備を行っており、その他の工区では新幹線構造物の基礎工などを施工中で、町内の工事は、現在のところ順調に進んでいる

との報告を受けております。

次に、老人福祉関係について申し上げます。80歳以上の高齢者や心身に重度の障害を持つ方が、社会参加や日常生活の中で、タクシーを交通手段のひとつとして容易に利用できるよう、料金の一部を助成しておりますタクシーチケットは、4月3日から役場窓口で、9日には国縫・中ノ沢・双葉・静狩の各会館に出向き交付を行いました。5月末までの対象件数は748件で、交付件数は658件、約88パーセントの交付率であります。60歳以上の高齢者を対象とした町内温泉施設の入浴料金助成事業は、タクシーチケットと同日に受付を開始しており、5月末までの対象件数は2,482件で、交付件数は959件、約39パーセントの交付率であります。

次に、児童福祉関係について申し上げます。さかえ保育所の本年度の入所児童数は、定員60名に対し23名となっており、一時保育事業の4月の利用は2名、小学校低学年児童受入事業の利用は8名で延べ49日間、保育所に併設している地域子育て支援センターは、延べ19組で52名の親子の利用となっております。放課後児童健全育成委託事業の学童保育所「ななかまど」は、現在、小学1年生が2名、3年生が2名、4年生が1名、5年生が2名、6年生3名の計10名の入所となっております。また、認定こども園である「長万部マリア幼稚園」は、利用定員60名に対し33名、昨年4月から認可保育所に移行した「いずみ保育園」は、利用定員42名に対して18名の入園となっております。

次に、生活環境について申し上げます。令和5年度の本町のゴミ収集総量は1,817トンで、前年度と比較して約70トン減少いたしました。渡島廃棄物処理広域連合に排出した可燃ゴミの量は1,527トンで、前年度と比較して約20トンの減となっております。ゴミ減量化の一環として、小型家電は役場内に、廃食油は各会館等に無料回収ボックスを設置し、衣類については各地域等へ年2回の巡回無料回収と役場内担当窓口での随時無料回収を行っております。また、ペットボトルのボトルt o ボトルのリサイクルを推進するため、3月19日に株式会社JEPLANと「地域循環共生圏推進に関する包括連携協定」を締結し、4月から同社の関連会社に使用済みペットボトルを引き渡しております。使用済みペットボトルは、ケミカルリサイクルという技術により、従来の方法よりも品質が向上したペットボトルに再生されることから、限りある資源の再利用による新たな石油資源の使用削減及び二酸化炭素排出削減に努めてまいります。今後もゴミの減量には、町民一人ひとりの意識と行動が欠かせないため、ゴミの分別排出にもご協力いただくよう一層の啓発を努めてまいります。

次に、農業関係について申し上げます。飼料作物である牧草につきましては、昨年より10日あまり雪解けが遅く一時心配をしたところですが、4月後半から5月中旬までの天候が安定し、気温も一気に上昇したことを受け、5月15日現在の作況では、適度な降雨も加わり生育は順調に進んでおります。また、サイレージ用とうもろこしについても同様の理由から播種作業、生育ともに順調に推移しております。

牧野事業では、足腰の強い優良な後継牛の育成や生産コストの低減と酪農経営の安定を目的に、公共牧場の運営事業を行っておりますが、入牧予定牛の事前検査やワクチン投与等を行いながら、牧場内での牛ウイルス性下痢等感染防止に努めております。入牧状況は、町内酪農家の育成牛は4月28日に共立牧場へ200頭、5月18日に蔵袋牧場へ101頭を入牧いたしました。共立牧場は、入牧頭数に余裕があるため、本年度も豊浦町及び洞爺湖町の酪農家の育成牛の預託を受け入れ、5月17日に98頭の入牧が終了し、町営牧場2か所の合計で399頭の利用をいただいております。

す。また、公共牧場及び畜産農家において、植生改善による良質な自給飼料生産に不可欠な草地更新や暗渠排水整備等による農地の機能向上のため、本年度から令和9年度までの期間、「道営草地整備事業」が実施されます。10戸の農業者が事業に参加し、総事業面積150ヘクタールの整備を予定しております。

農業生産額につきましては、生乳生産実績は、1月から4月までで2,768トン、乳代は2億9,714万円となり、前年同月と比較して生乳生産量は266トンの減となりましたが、乳価の値上げ改定もあり乳代は1,396万円の増となっております。

また、黒毛和牛の1月から4月までの販売頭数は69頭、販売金額は4,516万円となり、前年同月と比較して販売頭数で8頭の増、販売金額でも503万円の増となっており、おおむね前年同月値を維持しております。

次に、有害鳥獣駆除対策について申し上げます。有害鳥獣駆除対策は、長万部町鳥獣被害防止対策協議会が中心となり、関係機関と連携を図りながら、効果的な被害防止対策を実施しております。ヒグマや近年個体数が急増しているエゾシカ、特定外来生物であるアライグマなどが林業や農業へ被害をもたらしていることから、総合的に対処するため、本年度も引き続き「鳥獣被害防止対策事業」を同協議会に委託し、ハンターによる巡回の徹底や有害鳥獣駆除業務を実施し、被害防止対策の強化を図っております。今後も関係機関と連携を図り、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律等に基づき、人畜被害を防止するための適切な処置を実施してまいります。

次に、漁業関係について申し上げます。基幹産業であるホタテ貝養殖漁業は、令和5年度の生産量は1万3,876トンで、前年度と比較して1,803トンの減となり、生産額は35億8,113万円で、前年度と比較して20億2,603万円の減となっております。この要因は、中国向けホタテ貝の輸出が禁止されたことと生育不良が重なり、水揚量が減少したものと考えられます。渡島北部地区水産技術普及指導所が、3月に長万部町海域のホタテ稚貝の生育等を調査した結果、正常貝は約98パーセントとなり、例年と比較して良好な生育状況となっております。

次に、商工観光労政関係について申し上げます。地域経済は、国際情勢の変化や長期化する物価高騰により厳しい状況が続いており、今後の経営不安の解消と事業経営の安定化を図るため、中小企業特別融資資金の貸付けを関係機関と連携して実施しております。また、3月より実施いたしました、くらし応援商品券第3弾につきましては4月30日をもって終了しております。

観光振興では、引き続き長万部町、豊浦町、黒松内町の3町連携「はしっこ同盟」による広域連携事業を中心とした活動・取組を一層強化してまいります。また、長万部観光協会は、JR長万部駅構内に設置している観光案内所「インフォまんべ」を拠点に、町の観光情報を発信するとともに、積極的な観光客の誘致に努めております。さらに、町を訪れる多くの観光客のみなさまへ長万部温泉や二股ラジウム温泉、飲食店の紹介をはじめ町内の観光情報を提供しております。今後、さらなる事業の展開・拡大・充実が期待をされます。

なお、本町の経済活性化の一環であります合宿誘致事業は、新幹線工事関係者が町内の温泉旅館に長期滞在しているため、大規模な受入は困難な状況ではありますが、温泉利用組合と連携し、受入の調整を行っていきたいと考えております。

次に、建設関係について申し上げます。建築事業では、町営住宅（仮称）新南部団地建設工事第1工区を令和7年3月10日までの工期で発注しております。その他、各公共施設や町営住宅の修繕工事については計画的に実施しております。

土木事業では、町道佐渡ヶ島線ほか側溝改良工事を10月31日までの工期で発注しております。道路維持関係では、舗装補修工事は11月15日までの工期で、道路排水清掃は11月29日までの工期で発注しております。その他、町道及び河川の維持補修等については、計画的に実施しております。

公園関係では、あやめ公園パークゴルフ場は4月12日に、長万部公園キャンプ場は4月19日にオープンしたところであります。

次に、公共下水道事業について申し上げます。令和6年度で満了となる公共下水道事業計画の変更認可業務委託は、令和7年2月28日までの工期で実施中であります。

次に、病院事業について申し上げます。町立病院では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため発熱外来を開設しておりますが、患者の受入状況を踏まえ、7月から発熱外来を終了し内科外来にて対応する予定としております。また、外科につきましては出張医による診療となっておりますが、引き続き常勤医師の確保に努めるとともに、町内唯一の病院として役割を果たしてまいります。

次に、教育関係について申し上げます。長万部高等学校制服購入費補助は、新入学生の保護者12名から申請があり、67万8,942円を4月25日に委任払いにより制服納入業者に支出しております。また、長万部高等学校通学費補助は、国縫、黒松内、八雲及び森町の通学者8名から申請があり、101万3,560円の支給を予定しております。国公立大学生及び東京理科大学生に対する奨学金の給付や貸付けは、国公立大学生2名から申請があり、奨学金運営委員会を開催し奨学金の決定をしております。

次に、消防関係について申し上げます。5月末現在の火災件数は、建物火災が2件発生しております。救急件数は155件で、急病が71件、交通事故が7件、一般負傷が22件、その他転院搬送などが51件、ドクターヘリによる搬送は4件となっております。火災予防につきましては、春の全道火災予防運動期間中、署員による防火広報、ホテルや大型店舗など不特定多数の方が出入りする施設の防火査察を実施いたしました。消防団員の状況につきましては、3月31日付で団員6名が退団、現在の団員数は、基本団員105名、女性団員12名、機能別団員が15名で、合計132名となっております。

終わりに、本定例会に提案した議案は、一般会計補正予算など6件となっております。議案上程の都度、担当説明員から説明させますので、よろしくご審議くださるようお願いを申し上げ、行政報告を終わります。

大変申し訳ございません、ちょっと訂正をお願いいたしたいと思います。3頁の21行目、「4億7,000万円」と申し上げましたが、「4億4,700万円」に訂正をお願いをしたいと思いません。8頁の7行目、「20億2,603万」と申し上げましたが「20億263万円」に訂正をお願いいたします。大変申し訳ございませんでした。

〔町長（木幡正志）自席へ〕

○議長（柏倉恵里子） 以上で行政報告を終わります。

---

### ◎議案第1号 令和6年度長万部町一般会計補正予算（第2号）

---

○議長（柏倉恵里子） 日程第4、議案第1号令和6年度長万部町一般会計補正予算（第2号）の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

佐藤総務課長。

○総務課長（佐藤久） ただいま上程されました、議案第1号令和6年度長万部町一般会計補正予算（第2号）について、その内容をご説明いたします。

今回の補正額は、歳入歳出にそれぞれ1億1,664万8,000円を追加し、補正後の予算総額を62億3,372万円とするものであります。内容は、補正予算書に添付しております概要により、歳出からご説明いたします。

総務費は、6,642万7,000円の追加であります。財産管理費、需用費200万円の追加は施設修理費で、高額な修理が発生したことに伴う不足分の計上、役務費2万2,000円の追加は、B&G防災倉庫新築に伴う建物保険料。企画費、償還金・利子及び割引料1,873万4,000円の追加は、地方創生臨時交付金返還金。防災防犯諸費は、B&G財団の「防災拠点の設置及び災害時相互支援体制構築」事業に係る関連予算の計上であります。需用費10万4,000円の追加は消耗品費、工事請負費2,080万円の追加は、B&G防災倉庫新築外工事、備品購入費687万2,000円の追加は、軽トラックやチェーンソーなどB&G防災備品の購入費で、歳入では、19諸収入、雑入、B&G防災拠点事業3,100万円のうち、2,315万円を計上いたしました。

税務総務費、給料282万1,000円、職員手当等216万8,000円、共済費97万4,000円の追加は、職員の異動等に伴う人件費の整理。賦課徴収費、負担金・補助及び交付金320万円の追加は、令和5年度市町村たばこ税が、地方税法の規定による課税定額を超えるため、その超過分を北海道に交付する、町たばこ税道交付金、償還金・利子及び割引料750万円の追加は、法人町民税の過年度予定申告分の確定申告に伴う過年度分過誤納還付金。戸籍住民基本台帳費、委託料123万2,000円の追加は、戸籍に記載する予定の、氏名のフリガナを通知する機能を整備するための戸籍情報システム改修委託で、歳入では、14国庫支出金、総務費国庫補助金、番号制度システム整備事業で、歳出同額の123万2,000円を計上いたしました。

民生費は、4,036万6,000円の追加であります。社会福祉総務費、給料200万2,000円、職員手当等167万7,000円、共済費100万8,000円の減額は、職員の異動等に伴う人件費の整理。老人福祉費、繰出金419万6,000円の追加は、介護保険特別会計繰出金で、職員の異動等に伴う職員給与費等繰出分の整理。定額減税補足給付金給付事業費は、令和6年度税制改正により、所得税及び個人住民税において定額減税が実施されますが、減税しきれないと見込まれる納税義務者へ不足分を給付するための、給付金事業に係る関連予算の計上であります。需用費4万9,000円の追加は、消耗品費が1万円、印刷費が3万9,000円の追加、役務費34万8,000円の追加は、通信費が23万6,000円、口座振込手数料が11万2,000円の追加、委託料286万円の追加は、定額減税補足給付金システム導入委託、負担金・補助及び交付金3,760万円の追加は、定額減税補足給付金で、歳入では、14国庫支出金、民生費国庫補助金、定額減税補足給付金給付事業で、歳出同額の4,085万7,000円を計上いたしました。

衛生費6万3,000円の追加は、清掃総務費の役務費で、B&G防災備品で購入する軽トラックに係る車保険料であります。

農林水産業費は、125万5,000円の減額であります。農業委員会費、職員手当等98万2,000円、共済費18万8,000円の追加は、職員の異動等に伴う人件費の整理。林業振興費、委託料110万円の追加は、奥地林道豊津黒岩線災害復旧事業で復旧した箇所が、融雪により崩落したことによる、法面改良に係る測量調査設計委託。水産業総務費、給料180万2,000円、

職員手当等97万7,000円、共済費74万6,000円の減額は、職員の異動等に伴う人件費の整理であります。商工費208万5,000円の減額は商工総務費で、給料82万1,000円、職員手当等98万7,000円、共済費27万7,000円の減額は、職員の異動等に伴う人件費の整理であります。

土木費は、99万円の追加であります。道路橋梁総務費、委託料77万円の追加は、新幹線事業関連で、地図訂正登記に必要な測量に係る地図訂正・地積更正委託。道路橋梁維持費、備品購入費22万円の追加は、道路補修用転圧機の故障による更新であります。

消防費は、839万1,000円の追加であります。常備消防費、旅費29万3,000円の追加は、消防学校入校などに伴う研修旅費、委託料7万2,000円の追加は、新規採用職員に係る感染予防接種委託、負担金・補助及び交付金17万6,000円の追加は、救急救命士研修負担金3万円、北海道消防学校受講料14万6,000円の追加。消防施設費は、B&G財団の「防災拠点の設置及び災害時相互支援体制構築」事業に係る関連予算の計上であります。需用費16万1,000円の追加は消耗品費、備品購入費768万9,000円の追加は、救助艇やバルーン投光器などB&G防災備品の購入費で、歳入では、19諸収入、雑入、B&G防災拠点事業3,100万円のうち、785万円を計上いたしました。

教育費は、371万5,000円の追加であります。保健体育総務費、負担金・補助及び交付金65万1,000円の追加は、長万部ソウルズの全道少年軟式野球大会出場に伴う、各種スポーツ大会参加補助。ファミリースポーツセンター施設費、工事請負費220万円の追加は温風暖房機改修工事で、資材や人件費などの高騰により経費が増加したことによるもので、歳入では、20町債、教育債、保健体育施設整備債で、歳出同額の220万円を計上いたしました。学校給食センター費、需用費90万円の追加は修理費で、不良箇所の修理や高額な修理が発生したことに伴う不足分の計上であります。

次に、歳入についてご説明いたします。ただいま歳出でご説明した分は省略させていただきます。

18繰入金、財政調整基金繰入金は4,135万9,000円の追加で、今回の補正で不足する財源を当基金から取り崩し、収支の均衡を図るものであります。この基金取崩し後の、当基金残高見込額は3億2,503万円となります。

次に、補正予算書の3頁をご覧ください。下段の第2表は、地方債補正の変更であります。起債の目的は、保健体育施設整備、変更前1,110万円を、変更後1,330万円に、220万円追加したいというものであります。

以上がただいま上程されました、令和6年度長万部町一般会計補正予算（第2号）の内容であります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（柏倉恵里子） これより質疑を行います。質疑は歳出より行います。はじめに総務費、5頁から6頁です。ありませんか。

高森議員。

○議員（6番 高森功治） 5頁の2町税費の2賦課徴収費、18負担金・補助及び交付金の320万円。町たばこ税を返還しなきゃいけないという話だったんですけど、この返還しなきゃならないシステムというのはどうなっているのかちょっとお聞きします。

○議長（柏倉恵里子） 田中税務課長。

○税務課長（田中浩） 地方税法485条の13の規程により、課税税額を超えた部分が町たばこ

税道交付金となります。この計算は、前年度の全国平均から算出した当該年度の税収の2倍が課税定額となりまして、令和5年度の町たばこ税は約7,510万円で、課税定額が約7,090万円となり、それを越えた420万円が町たばこ税道交付金ということになりまして、これは平成16年度に税制改正により制度が、平成10年度の地方税法の改正により、この制度が始まっております。昨年度までは課税税額を超えていなかったのが対象にはなりませんでした。以上です。

○議長（柏倉恵里子） 高森議員。

○議員（6番 高森功治） その平成10年度からこの7,090万円という数字はずっと変わってなくて、来年とか再来年度も多分この7,090万円でいくだろうということでもいいですか。

○議長（柏倉恵里子） 木幡町長。

○町長（木幡正志） 今、税務課長から答弁したんだけど、私も詳しく理解できないくらい難しい。ただ我々はずっと感じた、たばこは町内で買ひましょう、これがキャッチフレーズだったかな。どんなに工事の人が入ってきて、これは全額長万部に入ると思った。ところが平成16年の法改正によって、そういった改正なされて、人口の推移と20歳以上の人口の推移と、その額を超えたら道のほうに払わなきゃいけない。それは今まで100万だけ上納してあったんで、今回増えた分の420万、その分の足りない分の320万を町から道のほうに、上納金みたいなもの。こんなこと今まで考えられなかったんだけど、これも新幹線の工事が綿々と進んでくるここ数年はそういったところに対するたばこ税の返納金というのは出てくると思う。だからちょっと割り算の仕方がものすごく難しく、何回聞いても理解できない。何回聞いても理解ができないので、そこはやっぱり我々もちょっとこういった答弁になっちゃうんだけど、申し訳ないけど、これが来年も続くよということだけは理解していただいて、お願いしたいと思います。以上です。

○議長（柏倉恵里子） ほかにありませんか。5頁6頁です。ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に民生費、6頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に衛生費、7頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に農林水産業費、7頁から8頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に商工費、8頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に土木費、8頁から9頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に消防費、9頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に教育費、9頁から10頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

以上で歳出を終わります。

続いて歳入を行います。はじめに国庫支出金、4頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に繰入金、4頁です。ありませんか。

村川議員。

○議員（9番 村川毅） 繰入金の、財政調整基金繰入金ですけども、先ほど現在残高が3億2,000万ほどというお話だったような気がするんですけども、見込みとして大体その辺でこれから推移していくんでしょうか。

○議長（柏倉恵里子） 佐藤総務課長。

○総務課長（佐藤久） 今回の残高は、前年同期に比べますと、1億4千数百万ほど減っているのが現状でありまして、以前一般質問の中でも答弁いたしましたが、今年度につきましてはふるさと納税の関連経費を当初補正予算で財政調整基金をもって事務経費を充てていたこともありまして、昨年と比較して結構大きな額が減少しているところでありまして、先ほどの行政報告の決算見込みでいきますと、例年になく2億3,000万以上不用額も出てますので、この分が加わりますとそれなりの、例年並みに近い残高にはなると考えているところでございます。

○議長（柏倉恵里子） 村川議員。

○議員（9番 村川毅） そうすると先ほどおっしゃった3億2,000万の中には、不用額の部分が入ってないと。これから入るといふことでよろしいですね。

○議長（柏倉恵里子） 佐藤総務課長。

○総務課長（佐藤久） 先ほど説明した残高には含まれておりません。

○議長（柏倉恵里子） ほかにありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に諸収入、4頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に町債、4頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

以上で歳入を終わります。

次に3頁をご覧ください。第2表地方債補正を行います。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

---

## ◎議案第2号 令和6年度長万部町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

---

○議長（柏倉恵里子） 日程第5、議案第2号令和6年度長万部町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

田野町民課長。

○町民課長（田野憲哉） ただいま上程されました、議案第2号令和6年度長万部町後期高齢者医

療特別会計補正予算（第1号）の提案内容についてご説明いたします。

今回の補正は、歳入歳出にそれぞれ24万3,000円を追加し、補正後の予算総額を1億1,513万3,000円とするものであります。

補正予算の内容につきましては、補正予算書に添付しております概要によりご説明いたします。はじめに歳出からご説明いたします。総務費、一般管理費、役務費24万3,000円の追加は、7月の被保険者証一斉更新時の送付を普通郵便から特定記録郵便に変更することに伴う通信費の増によるものであります。

次に、歳入についてご説明いたします。国庫支出金、調整交付金24万3,000円の追加は、通信費の増に係る国庫補助金の計上であります。

以上が、議案第2号令和6年度長万部町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）の提案内容であります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（柏倉恵里子） これより質疑を行います。質疑は歳入歳出を一括して行います。3頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

---

### ◎議案第3号 令和6年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

---

○議長（柏倉恵里子） 日程第6、議案第3号令和6年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

田野町民課長。

○町民課長（田野憲哉） ただいま上程されました、議案第3号令和6年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）の提案内容についてご説明いたします。

今回の補正は、歳入歳出にそれぞれ365万5,000円を追加し、補正後の予算総額を7億1,137万5,000円とするものであります。

補正予算の内容につきましては、補正予算書に添付しております概要によりご説明いたします。はじめに歳出からご説明いたします。総務費は、365万5,000円の追加であります。一般管理費の需用費4万円の追加は、現行の保険証の廃止及びマイナンバーカードによる保険証の利用促進を周知するためのチラシの印刷費、役務費15万円の追加は、7月の被保険者証一斉更新時の送付を普通郵便から特定記録郵便に変更することに伴う通信費の増、委託料346万5,000円の追加は、マイナンバー情報との連携などマイナンバーカードを保険証として利用するために必要な国民健康保険のシステム改修によるものです。

次に、歳入についてご説明いたします。国庫支出金、番号制度システム整備費補助金365万5,000円の追加は、歳出で計上いたしましたマイナンバーカードと保険証の一体化に係る経費の国庫補助金の計上であります。

以上が、議案第3号令和6年度長万部町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）の提案内容であります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（柏倉恵里子） これより質疑を行います。質疑は歳入歳出を一括して行います。3頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

---

#### ◎議案第4号 令和6年度長万部町介護保険特別会計補正予算（第2号）

---

○議長（柏倉恵里子） 日程第7、議案第4号令和6年度長万部町介護保険特別会計補正予算（第2号）の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

岡部保健福祉課長。

○保健福祉課長（岡部忠） ただいま上程されました、議案第4号令和6年度長万部町介護保険特別会計補正予算（第2号）についてその内容をご説明いたします。

今回の補正は、歳入歳出にそれぞれ419万6,000円を追加し、補正後の予算総額を9億3,404万1,000円とするものであります。

内容につきましては、補正予算書に添付しております概要により歳出からご説明いたします。

1総務費は、92万6,000円の追加であります。一般管理、職員手当等84万9,000円の追加は、期末手当4万9,000円の追加、勤勉手当4万1,000円の追加、寒冷地手当5万1,000円の追加、扶養手当24万円の追加、住居手当16万8,000円の追加、児童手当30万円の追加で、共済費7万7,000円の追加は共済分で、人事異動による職員の異動に伴い追加するものであります。

3地域支援事業費は、327万円の追加であります。包括的支援・任意事業費、給料は269万円の追加、職員手当等11万3,000円の減額は、期末手当20万3,000円の追加、勤勉手当17万円の追加、寒冷地手当8,000円の減額、扶養手当64万6,000円の減額、住居手当33万6,000円の追加、時間外勤務手当8万2,000円の追加、休日勤務手当5,000円の追加、児童手当25万5,000円の減額で、共済費69万3,000円の追加は、共済分53万4,000円の追加、退職分15万9,000円の追加で、職員の新規採用及び人事異動による職員の異動に伴い人件費を整理いたしました。

次に、歳入についてご説明いたします。8繰入金、一般会計繰入金、その他一般会計繰入金に419万6,000円を追加するもので、ただいま歳出で追加した人件費分を一般会計から繰り入れるものであります。

以上がただいま上程されました、議案第4号令和6年度長万部町介護保険特別会計補正予算（第2号）についての内容であります。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（柏倉恵里子） これより質疑を行います。質疑は歳入歳出を一括して行います。3頁から4頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

---

#### ◎議案第5号 令和6年度長万部町ガス事業会計補正予算（第2号）

---

○議長（柏倉恵里子） 日程第8、議案第5号令和6年度長万部町ガス事業会計補正予算（第2号）の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

中里水道ガス課長。

○水道ガス課長（中里博也） ただいま上程されました、議案第5号令和6年度長万部町ガス事業会計補正予算（第2号）の内容につきましてご説明をいたします。

補正予算の内容につきましては、補正予算書に添付しております概要によりご説明をいたします。今回の補正は、資本的収入及び支出の補正でございます。

はじめに、予算第4条に定めた資本的支出に6,000万円を追加し、補正後の支出予定額を1億5,396万3,000円に改めるものでございます。内訳につきましては、供給設備6,000万円の追加は、新幹線建設工事に伴い、新開町付近のガス本支管の支障移設工事にかかる費用の増額分でございます。

次に、収入になりますが、資本的収入に6,000万円を追加し、補正後の収入予定額を1億2,280万5,000円に改めるものでございます。内訳では、工事負担金6,000万円の追加は、先ほど支出予算でご説明をいたしました、供給設備の支出費用にかかる鉄道運輸機構からの新幹線工事関連負担金の増額分でございます。

以上が、令和6年度長万部町ガス事業会計補正予算（第2号）の内容でございます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長（柏倉恵里子） これより質疑を行います。はじめに、資本的収入及び支出を行います。2頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に、1頁をご覧ください。第2条業務の予定量です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

---

### ◎議案第6号 令和6年度長万部町病院事業会計補正予算（第2号）

---

○議長（柏倉恵里子） 日程第9、議案第6号令和6年度長万部町病院事業会計補正予算（第2号）の件を議題といたします。説明員に提案理由の説明を求めます。

本前病院事務長。

○病院事務長（本前武広） ただいま上程されました、議案第6号令和6年度長万部町病院事業会計補正予算（第2号）について、その内容をご説明いたします。

今回の補正は、収益的収入及び支出、並びに資本的収入及び支出に係る補正であります。補正予算の内容につきましては、補正予算書に添付しております概要によりご説明いたします。

はじめに、収益的収入及び支出についてご説明いたします。概要の1頁をご覧ください。予算第3条に定める収益的収入及び支出のうち、支出の病院事業費用から1,402万2,000円を減額し、補正後の支出予定額を7億5,602万2,000円に改めるものであります。内訳は、給与費の給料が667万2,000円の減額、手当が316万2,000円の減額、報酬が72万8,000円の減額、法定福利費が337万8,000円の減額、退職給付費が8万2,000円の減額で、人事異動等に伴い、職員及び会計年度任用職員の給料や各種手当等を整理するものであります。

次に資本的収入及び支出についてご説明いたします。概要の2頁をご覧ください。予算第4条に定める資本的収入及び支出のうち、資本的支出に1,760万円を追加し、補正後の支出予定額を3,868万2,000円に改めるものであります。内訳は、病院施設費の機械器具備品購入費1,760万円の追加は、エックス線画像処理装置の購入費用で、現在使用している機器は納入から15年が経過し、修理部品の調達が困難な状況であることから、更新をするものであります。

次に収入は、資本的収入に1,600万円を追加し、補正後の収入予定額を1,855万9,000円に改めるものであります。内訳は、企業債が1,600万円の追加で、ただいまご説明いたしました、エックス線画像処理装置の購入財源として充当するものであります。なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2,012万3,000円は、過年度分損益勘定留保資金2,012万3,000円で補てんをいたします。

補正予算書の1頁をご覧ください。第2条の収益的収入及び支出、第3条の資本的収入及び支出は、概要の中でご説明いたしましたので省略させていただきます。

第4条は、予算第6条で定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費を改めるも

ので、給与費の減額により、予算総額を5億286万7,000円に改めるものであります。

第5条は、企業債として予算第8条の次に第9条を加えるもので、起債の目的・病院整備事業、限度額は1,600万円、起債の方法、利率及び償還の方法は記載のとおりであります。

以上が、令和6年度長万部町病院事業会計補正予算（第2号）の内容であります。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（柏倉恵里子） これより質疑を行います。はじめに収益的収入及び支出を行います。4頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に、資本的収入及び支出を行います。5頁です。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に、1頁をご覧ください。第4条議会の議決を経なければ流用することのできない経費を行います。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

次に2頁をご覧ください。第5条企業債を行います。ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これをもって質疑を終わります。

討論ありますか。

〔「なし」の声あり〕

討論を終わります。

これより直ちに本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。

---

## ◎休会の決定

---

○議長（柏倉恵里子） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

お諮りいたします。議事の都合により6月19日と20日の2日間を休会としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

ご異議なしと認めます。よって6月19日と20日の2日間を休会とすることに決定いたしました。

なお、本会議は6月21日午前10時から再開いたしますのでご承知おき願います。

---

## ◎散会宣告

---

○議長（柏倉恵里子） 本日はこれにて散会いたします。どうもお疲れ様でした。

11時09分 散会

---